

Voice

在学生の声

勉強は楽しい？
大学生活は充実している？
どんなことをして
過ごしているの？

理学部学生の“今”を
お伝えします

天国のような環境

数学科 3 年次生

徳光 剛

北海道
旭川商業高等学校



私は文系学部から数学科に3年次編入してきたので、他の数学科生に比べてだいぶ遅れを取っていました。加えて、ネットで「数学科」と検索すると「地獄」と出てくるので、入学する前はとても不安でしたが、いざ入学すると、友達と理解できるまで議論したり、先生にわからないことを聞けるので、数学好きの私にとっては「天国」のような環境でした。

さて、数学科の醍醐味といえばゼミだと思います。なぜなら、大学数学は難しいので理解が曖昧になりがちですが、ゼミをすることによって指導教員などに正しい知識を教えていただいたり、自分では思いつかないような意見を聞くことができるからです。大学の授業以外でも、社会人や他大学の学生ともゼミをすることで、私が好きな関数解析学や確率論の理解を深めています。

大学での 学びと成長

物理学科 3 年次生

山崎 裕貴

兵庫県
北須磨高等学校



大学での学習では高校までの内容に比べると、検索するだけで理解できるということが少なく感じます。これまで友人と議論して初めて理解できるということを経験しました。3年次に入り、授業や学生実験がより専門性の高い内容になってきました。難しくはありますが、実験の原理などは分かりやすく教えていただけるので、何とかついていくことができます。また、もともとプログラミングにも興味があったので、実践的なデータ解析を学べることも嬉しく思っています。周囲では就活や大学院進学など進路の話題や、より間近に迫っている研究室選びの話題が増えており、不安を抱えることもありますが、これからも専門的な内容を学びながら、充実した学生生活を送っていきたいと思います。

やりたいことを 全力で

化学科 2 年次生

安齋 左京

京都府
桂高等学校



大学生活にも慣れ、自由な時間が増えてきて充実した日々を送っています。専門的な授業が増えてきて、内容が難しくなっていると日々実感しています。2年次生になると化学の授業がほとんどになるので、化学が好きで自分としては授業が難しいと思う反面、化学は面白いと思うことが多いです。また、大学生活の他にアルバイトやサークル活動にも時間を多く充てており、毎日自分のやりたいことに時間を使うことができます。更に専門的な授業や実験が増えてくると思いますが、自分が面白いと思うことを日々できるように、常に興味を持って学習し、全力で大学生活を過ごすことを目標にしています。

視野が大きく。

生物学科 2 年次生

萩山 成瑠

静岡県
焼津中央高等学校



大学生活が始まって早1年が経ち、ようやく生活に慣れてきた今日この頃。授業では生化学の難しさに苦しみもありますが、クラス全体が和気あいあいとした雰囲気です。生物実験はもちろんのこと、野鳥観察や臨海実習などの新鮮な行事を経験し、充実した生活を送っています。

さて、大学は主体性が求められる場所であり、これまでの学習環境とは一線を画すと感じます。このような環境は自分の視野を広げる絶好の機会を同時に提供しているとも思います。より専門的で難解な授業の中で、自分が本当に心惹かれる分野に気付いたり、多様な知識を持つ人々と関わることで、新たな価値観に出会ったりすることができます。例えば、私は生態学や行動学といったマクロな生物学に興味を持っていましたが、授業を受けていく中でタンパク質や遺伝子などのミクロな生物学にも魅了されるようになり、今ではタンパク質の研究室で研究したいと考えています。まだまだ道の途中ですが、この貴重な数年間を大切に、自分と向き合い、有意義な大学生活を送りたいと思っています。

地球科学科での 学びはどれも 新鮮です！

地球科学科 1 年次生

濱本 彩華

兵庫県
東播磨高等学校



私の通っていた高校では地学の授業がなかったため、入学前は授業についていけないかとても不安でした。しかし、学科の1年生のほとんどは私と同じように高校での地学を履修していませんが、授業はそれを想定して地球科学を基礎から学べるカリキュラムとなっているので、今ではとても楽しく勉強しています。今私が学んでいるのは地球科学の初歩の初歩ですが、これから専門的なことを深く突き詰めていくためと思えば楽しく、大学での学びの醍醐味だと感じています。

学業以外では、弓道部の活動に精を出しています。大学に入ってから何か新しいことにチャレンジしたくて、以前から興味があった弓道を始めてみることにしました。学業と部活動との両立はやはり大変ではありますが、ともに励ましあえる仲間もできて、とても充実したキャンパスライフを送っています。